



三高NEWS

No.11
2023年3月8日発行

福井県立三国高等学校を紹介する「三高NEWS」第11号をお届けします。2月の学校生活の様子をお知らせします。

これまでの「三高NEWS」は、三国高校のホームページでご覧いただけます。

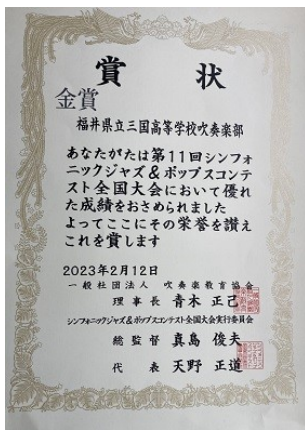
三国高校の情報は学校のホームページでもご覧いただけます。



吹奏楽部 シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会金賞 2023. 2. 12

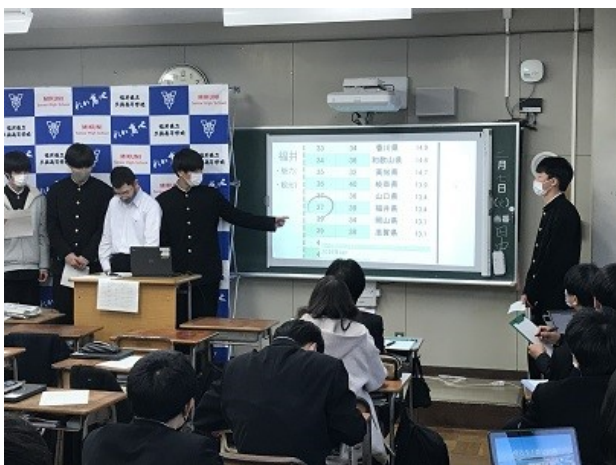
2月12日(日)文京シビックホール(東京都)で開催された第11回シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会に吹奏楽部が初出場しました。課題曲「Catch That Sly Rabbit」、自由曲「フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン」を演奏し、見事ゴールド金賞を受賞しました。「吹奏楽でJAZZをする」本校吹奏楽部にとって大変栄誉ある受賞でした。当日は東京九龍会(関東地方在住の三国高等学校卒業生の集まり)の方々も応援に駆けつけてくださり、とても励みになりました。また、3月31日(金)の「SANKO JAZZ 2023」(ハートピア春江)についても応援よろしく願いいたします。

たくさんの応援ありがとうございました



三高地域魅力化プロジェクト発表会 2023. 2. 7

2月7日(火)6・7限目に、2年生による三高地域魅力化プロジェクト発表会が行なわれました。坂井市市議会議員と坂井市役所員を含む13名の方々をお招きし、生徒自身が考えた坂井市が抱える課題とその解決策を提言しました。観光や産業、人口減少、環境保全などのテーマで高校生ならではの発想を活かした解決策も多く、議員の方からも「素晴らしいアイデアが多く実際に提言してみたいと感じるものもあり、大変おもしろい発表であった」とのお言葉をいただきました。



三国町の天草を使った「水ようかん」を作りました！ 2023.2.9・10

2月9日(木)4限目に2年3組、2月10日(金)4限目に2年4組のフードデザインの授業で福井県の郷土食である「水ようかん」を作りました。雄島漁業協同組合の海女の石森実和さんが採った天草を分けていただき、さらに天草から寒天液を作る方法についても教えていただきました。乾燥した天草を煮込み、こすと寒天液が完成しました。寒天液に黒糖やこしあんを煮溶かし、粗熱をとって箱に流し込み、冷やし固め完成させました。生徒は出来上がった水ようかんを見て「お店で売ってる水ようかんみたい！」「天草が水ようかんを固める役割をしてくれてすごい！」と嬉しそうでした。地元の海で採れた天草から水ようかんを作り、地元食材と郷土食の魅力を再確認する好機となりました。



ルールに関する探究ワークショップ 2023.2.11



2月11日(土)、フェニックスプラザで開催された「ルールに関する探究活動のワークショップ」に本校のルールメイカープロジェクト参加メンバー4名が参加しました。プロデューサーの若新雄純さんと東修平(大阪府四條畷市長)さんの熱いトークを聞きました。その後のワークショップでは、県内5校の校則に関する議論や調査、取り組みの内容を共有し、ルールがあることの意義やよりよいルールの在り方について生徒間で議論を深めました。

文化資源探究講演会 2023.2.3

2月3日(金)6限目に2年3・4組の三国の文化資源探究の授業で、盆栽工房「みくに園」の下村禎勝氏をお迎えし、「三国のイマを盛り上げる」の講演をしていただきました。「みくに園」は三国湊町にある町家をリノベーションした工房で、三国で商売を続ける楽しさや苦労、若い人にも伝えたい盆栽の魅力などをお話してくださいました。講演後半にはしだれ桜の若木の枝振りを整える実演を見せていただき、しだれ桜の盆栽をご寄贈いただきました。花を咲かせてくれることを楽しみに大切に育てていきます。

